

山岳部通信 No.24

山岳部の紹介と活動状況をお知らせしていきます。

令和4年度4月に新入部員を1名迎えコロナ感染症に注意を払いながら活動し始めました。

例年、GW明けの五月上旬に奥多摩山域を使い1泊2日で行われている千葉県総合体育大会登山大会（登山競技の部）【インターハイ予選】ですが、昨年度と同様に今年も県内開催、二日間の日程で実施されました。

大会山域も昨年同様、南房総市の和田浦地区【烏場山】を行動審査、読図審査を行い、【市立千葉高校グラウンド及び講義室】を借用し、幕営技術審査・装備審査・知識審査・気象審査に2年生、3年生が挑みました。

一昨年大会中止と昨年の新大会会場の変更による影響は大きく、知識や技術の伝承をなかなか引き継げない状況の中、新チームで大会に臨みました。

本校は成績を上げた審査と下げてしまった審査で思うように成績を上げることができませんでした。また、実績校の壁は厚く例年上位の学校が入賞という結果となりました。

新入部員の1年生に必ずや伝え、来年の大会に生かしていきたいと思っています。

大会内容を写真と共に見ていきましょう。【1日目：行動審査・読図審査】



降雨の中受付終了計量検査に合格したら、いざスタート地点へ！！気合は十分、不安も最大



降雨の中、スタートです。
4人でOneチーム力を合わせ踏破！！

【2日目：幕営審査・天気図審査・知識検査】



2日目の受付後の様子です。
これからの審査に向け、
各校の意気込みが伝わります。

★設営審査の写真がありませんが、今年は減点0練習の成果が出ました。

次は、苦手な気象図審査に、知識審査（ペーパーテスト）です。



←【気象図審査】
気象情報は生死を分ける大事な項目です。
予報を立てられる
しょうか？

【知識検査】→

登山における山行知識や山域の情報など知識を問う問題がペーパーテスト形式で出題されます。

普段の山行で培ったノウハウを様々な視点から出題されます。

成績よりも誠心誠意、精一杯競技に参加し、持てる力を出し切ってきました。

来年、少しでも上位の順位になるよう頑張ります。

